



泰山木

ホームページ <https://bakuro-e.takaoka-school.jp>



124歳の誕生日～博労小学校創校記念式～

校長 森田 芳栄

昔の博労小学校には、大きな庭が4つもあったそうです。「道具の庭」「花壇と池と泰山木の庭」「にわとりとうさぎの庭」「木が茂っていた庭」、自然がいっぱいで、聞いただけでもワクワクしてきます。そして、階段は「すべり階段」だったとか。どんな階段なのでしょう。本当に滑って下りていたのでしょうか。今もこんな階段があったとしたら、みんなで行列を作って楽しんでいただけたかもしれませんね。そんなことを想像しながら6年生の発表を楽しく聞いていました。



本校は、明治34年、校名「博労豊町尋常小学校」、児童56名でスタートしました。翌年の35年4月22日に、校名を「博労町尋常小学校」と改め、6月20日に、新しい校舎が完成し、25日に落成式が行われました。そこでこの25日を本校の創立記念日としたそうです。昭和16年、博労国民学校となり、昭和22年に、新学制の実施に伴い、現在の高岡市立博労小学校となりました。



現在の校舎は、昭和53年10月に完成したもので、今に至るまで、ずっと大切に使われてきました。校舎に入ると、「高岡の未来を担うこの博労の子供たちに質の高い教育を！」と願った先人の想いや、伝統を大切にしながらも進取の気概をもって学び続けた先輩方の誇りを感じ取ることができます。

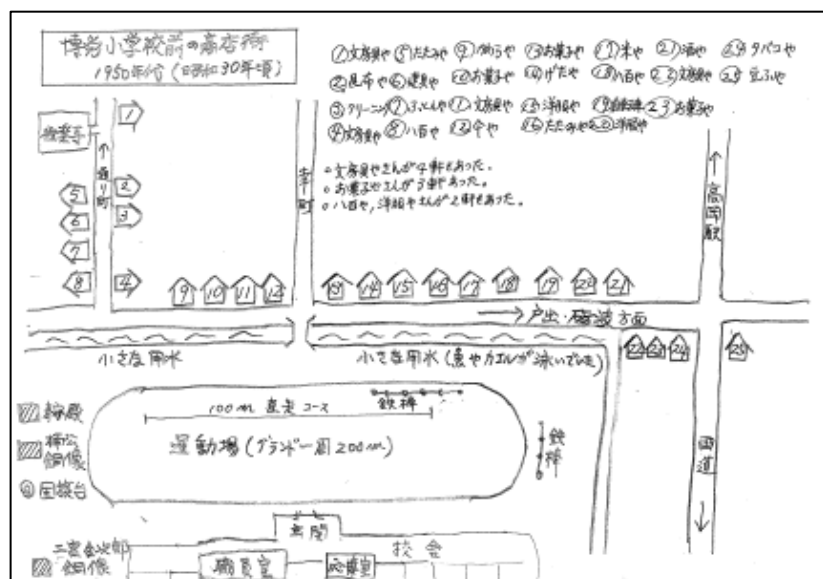
先日、「どこにも負けない博労っ子のよさは？」と子供たちに尋ねてみました。

元気な挨拶◇みんなが優しい◇あきらめない◇最後までがんばる◇元気いっぱい
なかよし◇体育博労◇笑顔◇「3あ」がしっかりとできる◇思いやり◇協力…etc

これは自分たちのよさと捉えていると同時に、守っていききたいこと、ともいえます。また、式の中でのPTA会長様のご祝辞の中にありました「品格」「風格」という言葉にはっとしました。「ばくろう」と聞けば「礼儀正しい」というイメージがわく、これは、子供たちがご家庭で温かくしっかりと躰けられているということだと感じます。この「礼儀正しさ」も博労っ子のよさだと、子供たちが自信をもって言えるよう、学校での教育活動全体を見つめ直そうと思っています。

ふるさと学習～博労の『ひと』と関わり みんなで幸せに～

今年度は、各学年、ふるさと学習を取り入れ、ものとの対話・人との対話・自分との対話を通して自ら学び続けていく子供の育成に努めています。



創校記念式後、6年生は、ばくろう思い出館松本館長様、本校の卒業作品の研究に長年携わっておられる広島大学蜂谷准教授のお二人からお話を聴くことができました。

松本館長様からは、高岡開町の頃のことや馬喰（博労）に残る町名の云われ、学校近辺の昔の様子等について、準備していただいた資料を基にお話いただきました。校舎とグラウンドの位置が逆だったことやお店屋さんがたくさん

並んでいたことも分かり、ずっと眺めていても楽しくなる絵地図です。子供たちからは興味深い質問がたくさん飛んでいました。

そして、思い出館では蜂谷先生から解説をいただきながら、作品保管庫や思い出館の作品を見学しました。小学校用だけでなく高等科用の教科書も使用して作品を描いていたので、昔の博労っ子はとてもレベルが高かったそうです。子供たちは静かに聞き入っていました。また、約3万7千点の作品をたくさんの人たちの力で守ってきたと聞き、博労の「人」の温かさに触れる機会にもなりました。ありがとうございました。



そろばん先生 募集します！

ばくろうおたから人材バンクへの登録をいただき、ありがとうございます。今後、徐々に取り組みを進めて参ります。

さて、7月の15、16日、4年生が算数で『そろばん』の学習を行います。そろばんは短時間での習得が大変困難な学習です。そこで、そろばん指導の補助をお願いできる方を探しているのですが、残念ながら現在のところ、おたからバンクへのご登録がありません。つきましては、どなたか指導をお手伝いいただける方はいらっしゃらないでしょうか。もしおられましたら、学校までご連絡ください。



■日時 7月15日（火）、16日（水）いずれも10:35～11:20

<打合せ> 7月10日16:00～ 博労小会議室

<博労小教頭 21-0583まで>

毎朝の見守り ありがとうございます

おかげさまで、4月から事故もなく子供たちは元気に登下校しています。これも保護者の皆様、パトロール隊の皆様の温かい見守りのおかげです。

毎朝の登校時刻を子供たちと

確認していますが、到着時刻が早い班もあるようです。7:45到着を目途に集合場所を出発するようお声がけください。よろしくお願いいたします。